

2020年8月21日

加盟校各位

関西学生陸上競技連盟

ヘッドコーチ 渋谷 俊浩

幹事長 中沢 亮

京都支部長 田中 美緑



### 第 87 回京都学生駅伝競走大会中止について（お知らせ）

平素より、本連盟の事業運営にご理解、ご協力を賜りありがとうございます。

本連盟では、標記の大会開催におきまして、緊急事態宣言が解除されて以降、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、開催できるかどうか慎重に検討を重ねて参りました。加盟校には大会開催についてアンケート調査を行い、ご協力を頂きました。貴重な意見もありました。アンケート調査では多くの大学がコロナ禍の中でも開催を望む大学が多数ありました。

また、同時に公道を使用するため京都学生駅伝のコース沿いにお住まいの地域住民の方々のご理解を得られない開催はできないと考え、毎年お世話になっている自治会に自治会長様を通して、コロナ禍での大会開催について、ご意見を求めました。

自治会からは加盟校でクラスター感染が起きているため、緊急事態宣言が解除されて以降、再び感染患者が増加しているなかでの開催については賛同できないという自治会が複数ありました。

駅伝大会は公道を使用するため、地域を所轄する警察の協力、駅伝実施中には車の通行を制限して行うため、地域住民の理解がないと実施できません。残念ながら、本年はコロナ禍のため、駅伝を開催できる状況にありませんので、やむを得ず中止することにいたしました。加盟校の希望に沿って実施した場合には、地域住民からの苦情により、関西学生駅伝よりも伝統があるこの大会が京都市内で出来ない、また実施する場所がないために、大会そのものが終わってしまう可能性もあるということをご理解ください。

中止の判断をした具体的な内容は、上記の理由を含め以下の通りです。

- ① 今年度の大会開催にあたり、地元の自治会に調査を行ったが、複数の自治会から開催の同意を得ることができなかった。強行すれば来年度からの大会開催に反対する意見も出ていたため。
- ② 本大会で中継所となっている加盟校でクラスター感染が起これ、多くの近隣住民からの苦情や誹謗中傷が殺到したことから、万が一本大会でクラスター感染が発生した場合に、再び同じ状況になってしまうことを懸念したため。また、大学側からの施設借用も厳しいため。

- ③ コースに沿って、例年各大学から多くの走路員を出してもらっているが、感染状況によっては近隣住民から苦情が入る可能性があるため。
- ④ 待機所がホールとなっていることから、密になる空間を避けられないため。12月という時期の開催についても再流行への不安があるため。

本連盟は加盟校から出して頂いる学連員で成り立っています。コロナ禍でなければ例年のように準備をして伝統ある大会を実施し、繋いでいきたい想いは加盟校の皆さまと同じです。しかしながら、本連盟は一般財団法人京都陸上競技協会を始め、この大会には多くの方々のご支援により成り立っているということもあります。今大会の開催については、そのの方々のご意見も踏まえて決断していますので、よろしくご理解ください。